

Luncheon Linguistics, 5 December, 2018

2018 (平成 30) 年 12 月 5 日

「日本語学会第 157 回大会報告」

発表者：パトリシオバレラ アルミロン (東京外国語大学大学院博士前期課程)

本報告では 2018 年 11 月 17 日、18 日に京都大学で行われた、日本語学会第 157 回大会について報告した。まず大会の概要を説明した。大会の初日に口頭発表が 56 件、二日目にワークショップが 4 件、ポスター発表が 4 件行われた。ほかに、「日本語学会 80 周年記念特別公開シンポジウム」が行われた。本報告で取り上げた発表は江畑冬生氏による口頭発表「トゥバ語における疑問詞疑問接辞の否定文での用法：egophoricity からの説明」である。